



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月5日

上場会社名 株式会社浅沼組 上場取引所 東  
 コード番号 1852 URL <http://www.asanuma.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅沼 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室次長兼経理部長兼 (氏名) 八木 良道 (TEL) 06(6585)5500  
 コーポレート・コミュニケーション部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	63,389	△7.7	2,160	△35.9	2,104	△35.8	1,249	△43.0
2020年3月期第2四半期	68,665	25.1	3,371	120.8	3,280	119.4	2,191	116.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,056百万円(△53.7%) 2020年3月期第2四半期 2,283百万円(42.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	155.08	—
2020年3月期第2四半期	271.86	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	85,737	38,624	44.8
2020年3月期	103,044	39,313	38.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 38,435百万円 2020年3月期 39,125百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	216.00	216.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	250.00	250.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	134,500	△4.9	5,250	△20.5	5,290	△18.7	4,020	△6.5	498.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	8,078,629株	2020年3月期	8,078,629株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	20,688株	2020年3月期	20,321株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	8,058,156株	2020年3月期2Q	8,062,110株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
3. 補足情報	P. 10
四半期個別受注の概況	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行の影響により急速に悪化し厳しい状況となりました。感染拡大の第一波が落ち着いて経済活動が回復しつつある国があるものの、感染拡大の第二波が来ている地域も多く、新型コロナウイルス感染症によるダメージは非常に大きなものとなりました。また、米中対立も激化する中、わが国の経済においても輸出関連をはじめとする経済活動の停滞による企業収益や雇用・所得環境の悪化が顕在化してきております。建設市場におきましては、政府による経済対策により経済の立て直しの効果は今後出てくると思われませんが、個人消費の落ち込みは大きく、企業の投資マインドの低下による設備投資の中止や先送りなどによる建設需要の減少が懸念されます。

このような状況の中、当社グループは、「中期3ヵ年計画(2018年度～2020年度)」の最終年度にあたり、各施策を確実に実行し、様々な社会変化に対応する為に、新技術開発による人材不足対策をはじめとした生産性の向上や大学・異業種等とのオープンイノベーションによる取り組みの拡大、既存技術の洗練や新領域への挑戦を推進し、多様に変化する経営環境の中で経営課題をしっかりと捉え、「浅沼組らしさ(独自性)の追求」を推し進め、全役職員一丸となってさらなる企業価値向上を目指してまいります。

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響は、一部工事案件の発注時期の延期などが見られ、民間工事における受注競争は厳しさを増してきており、当第2四半期連結累計期間の受注高は562億9千4百万円で、前年同期比19.4%の減少、売上高は633億8千9百万円で前年同期比7.7%の減少、売上総利益は62億7百万円で前年同期比13.1%の減少となりました。

営業利益につきましては21億6千万円(前年同期比35.9%の減少)となりました。

経常利益につきましては21億4百万円(前年同期比35.8%の減少)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては12億4千9百万円(前年同期比43.0%の減少)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

## (建 築)

受注高は462億3千5百万円(前年同期比25.1%の減少)、売上高は510億5千9百万円(前年同期比10.3%の減少)となり、セグメント利益は47億8千8百万円(前年同期比18.6%の減少)となりました。

## (土 木)

受注高は100億5千8百万円(前年同期比23.0%の増加)、売上高は117億7千9百万円(前年同期比5.2%の増加)となり、セグメント利益は12億1千1百万円(前年同期比7.8%の増加)となりました。

また、「その他」の事業につきましては、売上高5億5千万円(前年同期比3.3%の減少)、セグメント利益9千6百万円(前年同期比128.7%の増加)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資 産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて19.3%減少し、704億7千4百万円となりました。これは、工事代金の回収が進み、受取手形・完成工事未収入金等が16億8百万円減少した一方、債務の支払も進んだこと等により、現金預金が155億4千3百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、152億6千2百万円となりました。これは、投資その他の資産の投資有価証券が3億2千6百万円、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が3億3千5百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて16.8%減少し、857億3千7百万円となりました。

(負 債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて32.4%減少し、337億7千2百万円となりました。これは、支払手形・工事未払金等が131億9千万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.3%減少し、133億4千万円となりました。これは、退職給付に係る負債が2億6千9百万円、長期借入金が1億7千2百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて26.1%減少し、471億1千3百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.8%減少し、386億2千4百万円となりました。これは、四半期純利益の計上があったものの、配当金の支払やその他有価証券評価差額金が1億7千3百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績及び足元の状況を鑑み、2021年3月期の業績につきましては、現時点で2020年8月6日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	29,777	14,233
受取手形・完成工事未収入金等	52,092	50,484
未成工事支出金	2,066	2,172
その他のたな卸資産	69	51
未収入金	3,111	2,520
その他	252	1,071
貸倒引当金	△59	△59
流動資産合計	87,310	70,474
固定資産		
有形固定資産	4,896	4,796
無形固定資産	1,174	1,442
投資その他の資産		
投資有価証券	7,736	7,409
その他	2,579	2,267
貸倒引当金	△652	△652
投資その他の資産合計	9,662	9,023
固定資産合計	15,734	15,262
資産合計	103,044	85,737
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	26,988	13,797
短期借入金	1,807	1,809
未払金	548	542
未払法人税等	1,524	337
未成工事受入金	9,138	10,035
完成工事補償引当金	590	550
工事損失引当金	214	80
その他	9,128	6,618
流動負債合計	49,940	33,772
固定負債		
社債	1,640	1,640
長期借入金	7,916	7,743
退職給付に係る負債	4,125	3,855
その他	109	101
固定負債合計	13,790	13,340
負債合計	63,731	47,113

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,614	9,614
資本剰余金	2,165	2,165
利益剰余金	25,576	25,085
自己株式	△60	△61
株主資本合計	37,297	36,804
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,196	2,023
為替換算調整勘定	△7	△30
退職給付に係る調整累計額	△361	△361
その他の包括利益累計額合計	1,828	1,630
非支配株主持分	188	189
純資産合計	39,313	38,624
負債純資産合計	103,044	85,737

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	68,097	62,839
その他の事業売上高	568	550
売上高合計	68,665	63,389
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	61,088	56,839
その他の事業売上原価	437	341
売上原価合計	61,525	57,181
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	7,008	5,999
その他の事業総利益	131	208
売上総利益	7,140	6,207
<b>販売費及び一般管理費</b>	3,769	4,047
営業利益	3,371	2,160
<b>営業外収益</b>		
受取利息	23	16
受取配当金	75	70
持分法による投資利益	1	3
業務受託料	42	—
補助金収入	—	33
その他	25	7
営業外収益合計	168	131
<b>営業外費用</b>		
支払利息	63	53
為替差損	34	27
支払手数料	130	79
支払保証料	27	25
その他	3	1
営業外費用合計	260	186
経常利益	3,280	2,104
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	7	—
会員権退会益	—	0
その他	0	0
特別利益合計	7	0
<b>特別損失</b>		
固定資産売却損	—	1
減損損失	—	87
固定資産除却損	3	40
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	—	78
特別損失合計	3	208
税金等調整前四半期純利益	3,283	1,896



(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
法人税、住民税及び事業税	812	225
法人税等調整額	274	417
法人税等合計	1,087	642
四半期純利益	2,196	1,254
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,191	1,249

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,196	1,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	△173
為替換算調整勘定	△8	△23
退職給付に係る調整額	105	△0
その他の包括利益合計	87	△197
四半期包括利益	2,283	1,056
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,280	1,056
非支配株主に係る四半期包括利益	3	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## 四半期個別受注の概況

## ① 個別受注実績

	受注高	
2021年3月期第2四半期累計期間	55,890百万円	△18.2%
2020年3月期第2四半期累計期間	68,322	△1.7

(注) %表示は、対前年同四半期増減率を示す。

## (参考)受注実績内訳

区 分		2020年3月期 第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)		2021年3月期 第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)		比較増減		
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)	
建 設 事 業	建 築	官 庁	8,735	12.8	9,724	17.4	989	11.3
		民 間	51,409	75.2	36,106	64.6	△15,302	△29.8
		計	60,144	88.0	45,831	82.0	△14,313	△23.8
	土 木	官 庁	5,238	7.7	4,733	8.5	△505	△9.6
		民 間	2,939	4.3	5,325	9.5	2,386	81.2
		計	8,177	12.0	10,058	18.0	1,881	23.0
	合 計	官 庁	13,973	20.5	14,457	25.9	484	3.5
		民 間	54,348	79.5	41,432	74.1	△12,916	△23.8
		計	68,322	100	55,890	100	△12,432	△18.2

## ② 個別受注予想

	受注高	
2021年3月期予想	125,000百万円	△14.2%
2020年3月期実績	145,726	△5.2

(注) %表示は、対前年同期増減率を示す。

## [個別受注実績に関する定性的情報]

当第2四半期累計期間の個別受注実績は、前年同期比18.2%減の558億9千万円となりました。部門別では、建築部門は官庁受注が増加し、民間受注が減少しました。土木部門は官庁受注が減少し、民間受注が増加しております。